



安心安全のカギは 日ごろの備えと心がけ

昨年10月にスタートした「安心安全まちづくり条例」。本市は、市民の皆さんとともに、犯罪や事故、自然災害を未然に防ぐまちづくりに取り組んでいます。
「安心安全は一日にしてならず」。そのカギは日ごろの備えと心がけです。梅雨シーズンを迎え、安心安全な暮らしを考えるきっかけづくりに、この特集号ご活用ください。
【安心安全課 216-1213】

青パトによる下校時の防犯活動。地域でのこうした取り組みが、安心安全なまちづくりに大きな力を発揮します。(城南小学校付近)

安心安全な暮らしのために

今年度の主な新規事業

■地下^{ごう}壕の安全対策

市有地や民有地内の地下壕への立ち入りを防止するために入り口を封鎖

■安心安全地域リーダーの育成

安心安全アカデミーを開催し、地域の自主的な防犯、事故防止、防災活動のリーダーを育成

■防災マップ、防災ハンドブックの作成

防犯・防災の手引きや、災害にあったときの支援制度を含めた、市全域を網羅する防災マップを作成、配布。また災害発生時の初動対応などを記した職員用防災ハンドブックを作成

■土砂災害ハザードマップの作成

土砂災害警戒区域に指定される松元、郡山地域の一部に関して、土砂災害の危険箇所や避難所などを記した地図を作成、配布

■災害時要援護者支援プランの策定

素早い避難行動が自力では困難な高齢者や障害者などが、地域住民の支援のもと、円滑に避難できる体制を整備

■国民保護計画の作成

外部からの武力攻撃や大規模テロなどから市民の生命・財産を守るため、鹿児島市国民保護計画を作成

【安心安全課 216-1213】

早分かり 安心安全まちづくり条例

条例3つの基本理念

- 市・市民・事業者が、それぞれの役割を担い、密接に連携し、協働する
- 地域の安全確保に関して自主的な活動ができる環境をつくり、その活動を推進する
- 犯罪などから得た教訓などを生かし、継承する

市民・事業者の役割

- ◇土地・建物などの適正な管理
- ◇安心安全の知識と技術の習得
- ◇日常生活での安全確保
- ◇地域安全まちづくり活動の推進
- ◇犯罪など発生時の適切な措置 など

市民

安心安全なまちづくり

市

市の役割

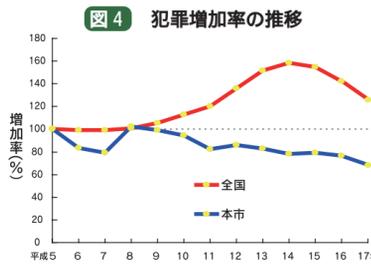
- ◇施策の策定・実施
- ◇市民意見の反映
- ◇援護を必要とする人への配慮
- ◇広報啓発活動
- ◇環境の整備
- ◇人材の育成
- ◇地域安全まちづくり活動への支援 など

事業者

安心安全まちづくり条例は、犯罪や事故、自然災害を未然に防止し、市民の皆さんが安心して暮らせる安全なまちづくりのための基本的な考え方を定めたものです。

防犯と事故防止

～ストップ！犯罪・事故～



最近、子どもや一人暮らしの高齢者が被害者となる事件・事故が数多く報道されています。本市の犯罪件数や犯罪増加率は、全国的に犯罪が高い増加率を示している中で、本市では犯罪件数、増加率ともに減少傾向を示しています。一方、全国の犯罪傾向と同様

地域のつながりが 地域を守る

犯罪への不安

防犯パトロール隊に パトロール用品を配布

地域の子どもや高齢者などの安全を確保するため自主的活動を行う防犯パトロール隊に、パトロール用品を配布します。

防犯パトロール隊の要件

- 市内に活動拠点が10人以上の団体
- パトロール活動を1年以上継続的に実施でき、営利を目的としていないこと

配布するパトロール用品

帽子、ジャンパー、ベスト、

犯罪づくりを支援

市内では、地域住民が結成する防犯パトロール隊が次々に発足しています。本市がパトロール用品を支給している団体は、平成17年度末現在で71団体、それぞれの地域

夜道を照らす 防犯灯設置を補助

町内会などが設置する防犯灯の電気料と設置費を次のとおり補助します。

電気料

九州電力の100ワットまでの電気料 9,500円

設置費

小柱式 1万4,300円

地域づくりを支援

たすき、ライトなど1団体5万円以内で、団体の名称を記載して配布します。

子どもやお年寄りを 地域ぐるみで見守りたい

2台の青パト(青色回転灯を付けたパトロール車)と29人の隊員で、城南小学校の児童下校時の声かけや、夜間巡回活動を行っています。

わたしの住む地域は、繁華街に近く、交通量も多い所。町内会の力強い後押しをもらって、犯罪や事故を防ぐ活動を続けています。

これからも、自分たちのできる範囲で活動を続けると同時に、活動を通して、地域の連帯感がさらに強まっていくことを期待しています。

安心安全研修会

安心安全な生活のための知識や技術の習得、地域の安全確保のための自主的な活動推進のため、地域の団体に指導員を派遣し、研修会を実施します。

【安心安全課 216-1209】

【見舞金額(1口当たり)】

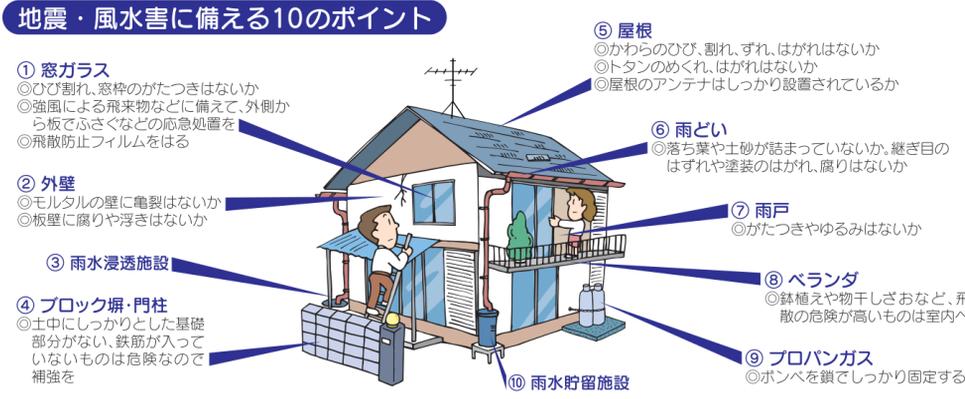
死亡	130万円
傷害	基本額 1万円
入院加算	1日800円
通院加算	1日600円

(7日以上治療を要する場合)

◆会費は一人1年間600円(2口まで加入可)

家族の安全は家で守る 災害に強い家

リーフレット「災害につよい建築」は建築指導課に置いています。住宅の新築・改修の参考にどうぞ。【建築指導課 216-1358】



がけ崩れなどの前兆現象



風水害・土砂災害

がけ崩れなどの前兆現象は、図1のとおり。土砂災害警戒情報に注意し、前兆現象を感じたり、避難の呼びかけがあったときは、早めの避難を。急傾斜地(がけ)を見て気づいた点があれば、河川港湾課216-1412にご連絡を。

総合治水対策への取り組み

大雨が降ると川の水量が急増します。甲突川や新川では川幅を広げて、水量が増えたら川の水があふれないように河川改修を進めています。

本市では、平成5年の8・6水害の教訓をもとに、県の河川

地震 風水害・土砂災害

8・6水害 (平成5年8月6日)

- ◇死者46人
- ◇行方不明者1人
- ◇負傷者50人
- ◇壊れた家屋967戸
- ◇浸水家屋1万1032戸(郡山地域含む)

地震 本市で過去に起こった大きな災害とその被害

地震

大正3年の桜島大爆発時に発生(震度6弱程度)

地震のときの心得

- 大きな揺れを感じたら、まず身の安全の確保を。そして避難の際は、次のことに注意を。
 - 津波に注意する
 - 津波に注意する
 - 正しい情報を聞き、余震にも注意
- 避難は徒歩、荷物は最小限に。自主防災組織など地域のみに避難する。荷物が多ければ避難に支障が出るので注意を。
- 正しい情報を聞き、余震にも注意

余震には十分注意し、冷静な行動をとる。デマに惑わされず市役所、消防署、警察署などの指示に従って行動する。

火山爆発

大正3年の桜島大爆発(大正3年1月12日)

大爆発に伴う被害

- ◇死者35人
- ◇行方不明23人
- ◇負傷者112人
- ◇全焼家屋2148戸
- ◇全壊家屋121戸



活火山・桜島の爆発

世界有数の活火山・桜島は、近年穏やかな活動を続けていますが、次の大爆発に向けて内部では巨大なエネルギーを蓄積しています。

京大大学院火山活動研究センターによると、図2の「始良カルデラの地盤の昇降」データの分析結果から、「大正大爆発で消費したマグマの約8割が現在蓄積されており、今後20年から30年で大正3年の大爆発時の

改修に合わせて、公共下水道の整備や、学校・公園などへの雨水貯留施設の設置、個人住宅の雨水貯留槽の設置費助成などの取り組みを進めています。

市長が防災点検

災害を未然に防止するため、毎年、梅雨の時期を前に、市長が防災点検を実施しています。先月11日に実施した点検では、市長が危険個所の現場説明を受け、必要に応じた対策要請や指導などを行いました。

災害に備える市の助成

水性土のうの配布

◇水に浸すと膨らみ、応急的な浸水防止に使用することができます

◇乾燥時は軽く、高齢者でも設置しやすくなっています

【河川港湾課 216-1412】

雨水貯留・浸透施設

◇宅地内に降った雨水が急速に側溝に流れ出すのを防ぎ、総合治水対策にもなります

◇個人住宅に設置したとき、市が認められた経費の3分の2を助成します

◇補助金限度額

- 貯留施設...3万8000円
- 浸透施設...2万2000円

※設置前に申請が必要

【河川港湾課 216-1412】

地域の安全は地域で守る 自主防災組織

災害が発生したとき、頼りになるのはご近所の皆さん。万が一に備えて、町内会単位で結成し、防災訓練などを行う地域防災の担い手が「自主防災組織」です。

■こうしてつくる

- ①町内会で話し合い、地域防災意識を高める。
- ②町内会組織を利用して自主防災組織を結成し、届け出る。
- ③防災機材をそろえる(10万円の補助あり。1回限り)。

■こんな活動を

- ①町内会の清掃などの後に防災訓練を行う(2万円の補助あり。年1回)。
- ②危険な場所や避難場所の確認、応急手当の講習を受ける。

■こんな長所が

- ①素早い救助活動につながり、生命や財産を守ることができる。
- ②災害発生時に、心強く、落ち着いた行動がとれる。
- ③地域の連帯感が深まり、住みやすいまちづくりができる。

【安心安全課 216-1213】

「声かけて避難」が合言葉

桜島に住んで35年に、高齢者の多い地域なので、毎年の桜島火山爆発総合防災訓練時には、ご近所で互いに声をかけあい、非常袋を担いで避難港に向かいます。

最近、活動のおとなしい桜島。だからこそ過去の教訓を忘れないことが大事。桜島火山防災

村山伸子さん(桜島二俣町)

マップの配布や学校での防災教育など、防災意識を高める取り組みが必要だと思います。これからは町内会・消防団・市などと連携を取り合い、火山を抱える島の「いざ、そのとき」に備えていきたいと考えています。

今年3月、全島配布の桜島火山防災マップ

がけ地近接等危険住宅移転事業

がけ地崩壊の恐れがある危険な場所での、建築が制限されている区域などにある住宅を安全な場所へ移転するとき、補助金があります。

◇補助額 危険住宅の撤去費用や新たな住宅の購入のために融資を受けた借入金の利子相当額

◇対象 原則、昭和46年8月以前に建築され、現在住んでいる住宅

◇補助金限度額 除却等費...78万円、建築費...444万円、土地取得費...206万円、造成費...58万円

【建築指導課 216-1358】

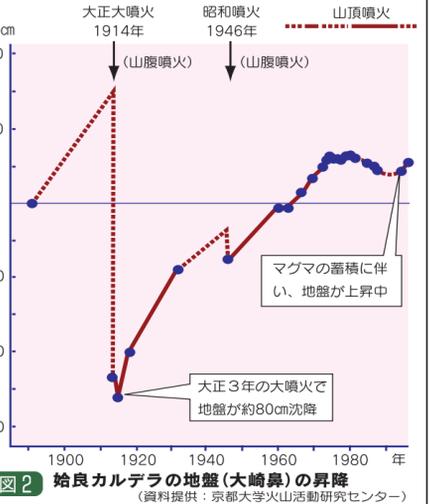
建物の耐震診断と固定資産税の減額

◇現行の耐震基準を満たしていない恐れがある昭和56年以前の建築物は、耐震診断を受け、必要があれば耐震改修をしましょう

◇耐震改修計画の認定を受けた場合、建築基準法の特例などの優遇措置を受けることができます

◇耐震改修計画の認定は建築指導課216-1358へ

※耐震改修住宅に關して、一定期間、固定資産税の減額制度があります。詳しくは資産税課216-1181~1182が各支所の税務課へ



(鹿児島地域)

Table listing evacuation locations in Kagoshima area, categorized by school type (Elementary, Middle, High) and facility type (Public, Private).

(吉田地域)

Table listing evacuation locations in Yoshida area, categorized by school type and facility type.

(桜島地域)

Table listing evacuation locations in Sakurajima area, categorized by school type and facility type.

避難所一覽 (Evacuation Shelter List) graphic with contact information for regional welfare and safety courses.

(喜入地域)

Table listing evacuation locations in Kiiri area, categorized by school type and facility type.

(郡山地域)

Table listing evacuation locations in Gunayama area, categorized by school type and facility type.

(松元地域)

Table listing evacuation locations in Matsumoto area, categorized by school type and facility type.

Table listing evacuation locations in Matsumoto area, categorized by school type and facility type.



大豆インキを使用しています。古紙配合率100%の再生紙と

最低限これだけは... 避難時必需品

- 次のはリュックサックにまとめておきましょう。◇重さの目安... 男性15kg 女性10kg程度
□AM・FM両方あるラジオ
□懐中電灯
□予備の電池
□非常食 □飲料水
□救急薬品・常備薬
□貴重品 □衣類



安心安全情報箱

最新情報をホームページで

鹿児島市防災情報システム
避難勧告や避難所の開設、道路通行止め、水道・電気の復旧状況などの最新情報をお知らせしています。
http://www.city.kagoshima.lg.jp/bousai.nsf

消防車の出動に注意を

消防車のサイレンが聞こえたら
消防車はサイレンと同時に、拡声器でも避難を呼びかけます。テレドーム0180-999-009では、消防車が出動したとき、災害発生時間、発生町名、災害の種別を自動案内しています。
※PHS、NTTドコモ以外のプリペイド携帯電話からは099-224-5000へ
【消防局警防課 222-0960】

災害発生時の安否確認に

災害用伝言ダイヤル「171」
災害発生時は電話が繋がりにくくなります。家族の安否確認などにNTTの災害用伝言ダイヤル「171」のご利用を。

インターネットで気軽に防災学習

防災・危機管理e-カレッジ
インターネットで、防災・危機管理の学習ができます。
http://www.e-college.fdma.go.jp/

最新の防犯情報の入手を

県警あんしんメール
子どもたちの安全確保や地域の犯罪防止のため、変質者や不審者の出没情報や犯罪発生情報などを配信します(登録は無料)。

◇配信の申し込み...kp110@123123.tvに空メールを送信
【鹿児島県警察本部 206-0110】

電話で確認できる

3つの河川の水位情報

甲突川、稲荷川、新川の水位は電話で確認できます。その時点の水位と危険水位、堤防の高さを機械音声でお知らせします(1回の所要時間は約30秒)。

Table showing water level information for three rivers: 甲突川 (Katsuta River), 稲荷川 (Inari River), and 新川 (Nishiki River) with bridge names and phone numbers.

【河川港湾課 216-1412】